

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : KAPA HiFi HS Library Amp Kit (250rxn)

製品番号 : 518254131

供給者の会社名称、住所及び電話番号

供給者の会社名称 : ロシュ・ダイアグノスティクス株式会社

住所 : 東京都港区港南1-2-70
1080075
Japan

電話番号 : 0120-600-152

FAX番号 : 0120-600-153

緊急連絡電話番号:

緊急連絡先 : カスタマーソリューションセ
ンター
0120-600-152

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 試薬
詳細については製品パンフレットを参照してください。

担当部署 : クオリティーマネジメント部

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

特定標的臓器毒性（単回ばく露） : 区分 2 (中枢神経系)

特定標的臓器毒性（反復ばく露） : 区分 2 (中枢神経系)

水生環境有害性 長期（慢性） : 区分 3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル :



注意喚起語 : 警告

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

- 危険有害性情報 : H371 臓器（中枢神経系）の障害のおそれ。
H373 長期にわたる、又は反復ばく露により臓器（中枢神経系）の障害のおそれ。
H412 長期継続的影響によって水生生物に有害。
- 注意書き : **安全対策:**
P260 ミスト／蒸気を吸入しないこと。
P264 取扱い後は皮膚をよく洗うこと。
P270 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
P273 環境への放出を避けること。
- 応急措置:**
P308 + P311 ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
- 保管:**
P405 施錠して保管すること。
- 廃棄:**
P501 内容物／容器を承認された処理施設に廃棄すること。

GHS 分類に該当しない他の危険有害性
知見なし。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物

成分

化学名	CAS 番号	含有量 (% w/w)	化審法 (ENCS)/安衛法 (ISHL) 番号
テトラメチルアンモニウムクロリド	75-57-0	>= 1 - < 10	1-215 / 2-186
硫酸	7664-93-9	>= 0.25 - < 1	1-430
1, 2-ビス (N, N-ジカルボキシメチルアミノ) -エタン	60-00-4	< 0.0002	2-1263, 2-1296
エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物	6381-92-6	< 0.1	2-1265, 2-1265

4. 応急措置

一般的アドバイス : 危険域から避難させる。
この安全データシートを担当医に見せる。

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

- 吸入した場合 : 被災者を一人にしない。
意識がない場合は、回復体勢にし、医師の指示を受ける。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚の炎症が継続する場合は、医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合は、水で十分にすすぐこと。
衣服に付いた場合、衣服を脱ぐ。
- 眼に入った場合 : 予防措置として、水で眼を洗浄する。
コンタクトレンズをはずす。
損傷していない眼を保護する。
洗浄中は眼を大きく開ける。
眼刺激が治まらない場合は、専門医に相談する。
- 飲み込んだ場合 : 口を水で洗浄し、その後多量の水を飲む。
直ちに吐かせ、医師に連絡する。
気道を確保する。
ミルクやアルコール飲料を与えない。
意識がない場合、口から絶対に何も与えないこと。
症状が持続する場合は、医師に連絡する。
直ちに被災者を病院に連れて行く。
- 急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状 : 臓器の障害のおそれ。
長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。
- 医師に対する特別な注意事項 : 症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 使ってはならない消火剤 : 大型棒状の水
- 特有の危険有害性 : 情報無し。
- 有害燃焼副産物 : 炭素酸化物
窒素酸化物 (NOx)
塩化水素ガス (HCl)。
- 特有の消火方法 : 化学物質の火災に対する標準手順。
現場の状況と周辺環境に応じて適切な消火手段を用いる。
- 消火を行う者の保護 : 消火活動時には必要に応じて 自給式呼吸装置を装着する。

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27**6. 漏出時の措置**

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 保護具を使用する。
項目 7 および 8 に記載した保護措置を参照する。
- 環境に対する注意事項 : 製品を排水施設に流してはならない。
安全を確認してから、もれやこぼれを止める。
製品が河川、湖水または排水管を汚染した場合は、関連当局に連絡する。
- 封じ込め及び浄化の方法及び機材 : 不活性の吸収材（例えば、砂、シリカゲル、酸性結合剤、汎用結合剤、おがくず）で吸収させる。
廃棄に備え適切な容器に入れて蓋をしておく。

7. 取扱い及び保管上の注意**取扱い**

- 火災及び爆発の予防 : 標準的な防火方法。
- 安全取扱注意事項 : 蒸気/粉じんを吸い込まない。
曝露を避ける一使用前に特別指示を受ける。
皮膚や眼への接触を避けること。
個人保護については項目 8 を参照する。
作業エリアでは、喫煙、飲食は禁止する。
洗浄水は、国及び地方自治体の規制に従い処分する。

- 接触回避 : データなし
非該当

- 衛生対策 : 使用中は飲食しないこと。
使用中は禁煙。
休憩前や終業時には手を洗う。

保管

- 安全な保管条件 : 容器を密閉し、乾燥した換気の良い場所に保管する。
ラベルの予防措置を遵守する。
電気設備及び作業資材は技術安全基準に準拠していなければならない。
- 保管状態に関する追加情報 : ラベルあるいは添付文書を参照
- 保管安定性に関する詳しい情報 : 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

8. ばく露防止及び保護措置

作業環境における成分別暴露限界/許容濃度

成分	CAS 番号	指標 (暴露形態)	管理濃度 / 濃度基準値 / 許容濃度	出典
Sulfuric acid	7664-93-9	OEL-C	1 mg/m ³	日本産業衛生学会 (許容濃度)
		TWA (Thoracic particulate matter)	0.2 mg/m ³	ACGIH
Edetic acid	60-00-4	IOEL	1.5 mg/m ³	Roche Industrial Hygiene Committee (RIHC)
Ethylenediaminetetraacetic acid disodium salt dihydrate 値は以下の物質と同様に得られる。EDTA	6381-92-6	IOEL	1.5 mg/m ³	Roche Industrial Hygiene Committee (RIHC)

設備対策 : データなし

保護具

手の保護具

飛沫等に接触した場合:

材質 : ニトリルゴム
破過時間 : > 30 min
手袋の厚さ : > 0.11 mm

完全接触の場合:

材質 : ブチルゴム
破過時間 : > 480 min
手袋の厚さ : > 0.4 mm

備考 : 手袋の供給業者が提供する透過性および破過時間に関する指示に従う。また、切り傷、擦り傷、接触時間など、製品が使われる特定の環境条件も考慮する。この推薦は、安全データシートで言及されていて、当社が指定した適用法のために、当社が供給した製品にのみ有効。製造メーカーと相談の上、作業場所に相応しい防護手袋を着用すること。

眼の保護具 : 純水入りの眼洗浄ボトル

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

密着性の高い安全ゴーグル

皮膚及び身体の保護具 : 不浸透性衣服
作業場にある危険物質の量および濃度に応じて、保護具を選択する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態 : 液体

色 : 無色

臭い : 中性

臭いのしきい(閾)値 : データなし

融点/ 範囲 : データなし

沸点/ 沸騰範囲 : データなし

可燃性 (固体、気体) : 燃焼が持続しない。

可燃性 (液体) : 燃焼が持続しない。

爆発下限界及び爆発上限界/ 可燃限界
爆発範囲の上限 / 可燃上限 : データなし
値

爆発範囲の下限 / 可燃下限 : データなし
値

引火点 : 引火しない。

自己発火性 : 非該当

分解温度 : データなし

pH : 8.6
含有量: 100 %

蒸発速度 : データなし

自然発火温度 : データなし

粘度

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

粘度(粘性率)	: データなし
動粘度(動粘性率)	: データなし
溶解度	
水溶性	: 完全混和
溶媒に対する溶解性	: データなし
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: データなし
蒸気圧	: データなし
密度及び/又は相対密度 比重	: データなし
密度	: 1.0415 g/cm ³
相対ガス密度	: データなし
爆発特性	: 爆発性なし
酸化特性	: 本製品は酸化性物質としては分類されない。
粒度分布	: 非該当

10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の使用条件において既知の危険な反応はない。
化学的安定性	: 通常の状態では安定。
危険有害反応可能性	: 指示通りに保管または使用した場合は、分解することはない。
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: データなし 非該当
危険有害な分解生成物	: データなし 危険有害な分解生成物は知られていない。

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

11. 有害性情報

急性毒性

データが不足しているので分類されていない。

製品:

急性毒性 (経口) : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法急性毒性 (吸入) : 急性毒性推定値: > 20 mg/l
曝露時間: 4 h
試験環境: 蒸気
方法: 計算による方法急性毒性 (経皮) : 急性毒性推定値: > 2,000 mg/kg
方法: 計算による方法

成分

テトラメチルアンモニウムクロリド:

急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット): 47 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
GLP: 非該当急性毒性 (経皮) : LD50 経皮 (ウサギ): > 200 - < 500 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 402
GLP: 該当

硫酸:

急性毒性 (経口) : LD50 経口 (ラット): 2,140 mg/kg

急性毒性 (吸入) : LC50 (ラット): 0.51 mg/l
曝露時間: 2 h
試験環境: 蒸気LC50 (マウス): 0.32 mg/l
曝露時間: 2 h
試験環境: 蒸気

1, 2-ビス (N, N-ジカルボキシメチルアミノ) -エタン:

急性毒性 (経口) : LD50 (ラット, オスおよびメス): 4,500 mg/kg

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

方法: OECD 試験ガイドライン 401

エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:

急性毒性（経口） : LD50 経口 (ラット, オスおよびメス): 2,800 mg/kg
方法: OECD 試験ガイドライン 401
被験物質: 無水物質
GLP: 非該当

急性毒性（吸入） : 最低影響確認濃度: 約 0.03 mg/l
曝露時間: 6 h
試験環境: 粉じん/ミスト
方法: OECD 試験ガイドライン 412
GLP: 該当
アセスメント: 成分/混合物は短時間の吸引後若干有毒。

皮膚腐食性/刺激性

データが不足しているので分類されていない。

製品:

備考 : 皮膚に刺激/皮膚炎を起すことがある。

成分**テトラメチルアンモニウムクロリド:**

結果 : 皮膚に刺激性。

硫酸:

結果 : 3分以下の暴露で腐食性

1, 2-ビス (N, N-ジカルボキシメチルアミノ) -エタン:

種 : ウサギ
曝露時間 : 20 h
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27**エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

種 : ウサギ
方法 : OECD 試験ガイドライン 404
結果 : 皮膚刺激なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

データが不足しているので分類されていない。

製品:

備考 : 蒸気は、眼、呼吸器系および皮膚に刺激を与える可能性がある。

成分**テトラメチルアンモニウムクロリド:**

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

硫酸:

結果 : 眼に重傷のおそれ。

1, 2-ビス (N, N-ジカルボキシメチルアミノ) -エタン:

種 : ウサギ
結果 : 眼に刺激性。
方法 : OECD 試験ガイドライン 405

エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:

種 : ウサギ
結果 : 眼への刺激なし
被験物質 : 無水物質
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

呼吸器感作性又は皮膚感作性**皮膚感作性**

データが不足しているので分類されていない。

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27**呼吸器感作性**

データが不足しているので分類されていない。

成分**テトラメチルアンモニウムクロリド:**

試験タイプ : 局所リンパ節増殖試験 (LLNA)
種 : マウス
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。
方法 : OECD 試験ガイドライン 429

1, 2-ビス (N, N-ジカルボキシメチルアミノ) -エタン:

試験タイプ : マキシマイゼーション試験
種 : モルモット
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406
備考 : 類似する物質から得られたデータに基づく

エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:

種 : モルモット
アセスメント : 皮膚を過敏化させない。
方法 : OECD 試験ガイドライン 406

生殖細胞変異原性

データが不足しているので分類されていない。

成分**テトラメチルアンモニウムクロリド:**

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)
テストシステム: Salmonella typhimurium
結果: 陰性

試験タイプ: 微生物突然変異生成分析 (エイムス試験)
テストシステム: Escherichia coli
結果: 陰性

硫酸:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames 試験

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

結果: 陰性
備考: In vitro 試験で、突然変異誘発性が示されなかった

エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:

in vitro での遺伝毒性 : 試験タイプ: Ames 試験
代謝活性化: 代謝活性化の存在または不存在
方法: OECD 試験ガイドライン 471
結果: 陰性
GLP: 非該当

発がん性

データが不足しているので分類されていない。

生殖毒性

データが不足しているので分類されていない。

特定標的臓器毒性 (単回ばく露)

臓器 (中枢神経系) の障害のおそれ。

成分**テトラメチルアンモニウムクロリド:**

暴露の主経路 : 飲み込んだ場合
標的臓器 : 中枢神経系
アセスメント : 臓器の障害。

特定標的臓器毒性 (反復ばく露)

長期にわたる、又は反復ばく露により臓器 (中枢神経系) の障害のおそれ。

成分**エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**

暴露の主経路 : 吸入
標的臓器 : 呼吸器系
アセスメント : 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ。

反復投与毒性**成分****テトラメチルアンモニウムクロリド:**

種 : ラット
NOAEL : 5 mg/kg
投与経路 : 経口
方法 : OECD 試験ガイドライン 421
GLP : 該当

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27**誤えん有害性**

データが不足しているので分類されていない。

詳細情報**製品:**

備考 : データなし

成分**テトラメチルアンモニウムクロリド:**

備考 : その他の危険な特徴を除外してはならない。

12. 環境影響情報**生態毒性****成分:****テトラメチルアンモニウムクロリド:**魚毒性 : LC50 (Pimephales promelas (ファットヘッドミノウ)): 462 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: OECD 試験ガイドライン 203ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.16 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 11 d
GLP: 該当最大無影響濃度 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 0.03 mg/l
曝露時間: 11 d
GLP: 該当LC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 1.86 mg/l
曝露時間: 48 h
GLP: 該当藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Pseudokirchneriella subcapitata (緑藻)): 115 mg/l
曝露時間: 72 h
方法: OECD 試験ガイドライン 201
GLP: 該当**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 長期 (慢性) : 長期継続的影響によって水生生物に毒性。

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

硫酸:魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 25 mg/l
曝露時間: 24 hLC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 18 - 28 mg/l
曝露時間: 96 h
方法: 情報無し。LC0 (魚類): 6.3 mg/l
曝露時間: 24 hミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): > 100 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h
方法: OECD 試験ガイドライン 202藻類/水生生物に対する毒性 : ErC50 (Desmodesmus subspicatus (緑藻)): > 100 mg/l
エンドポイント: 成長速度
試験タイプ: 止水式試験
方法: OECD 試験ガイドライン 201**環境毒性アセスメント**

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

1, 2-ビス (N, N-ジカルボキシメチルアミノ) -エタン:魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l
曝露時間: 96 h
試験タイプ: 止水式試験ミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 625 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 24 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: DIN (ドイツ工業規格) 38412**環境毒性アセスメント**

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:

魚毒性 : LC50 (Lepomis macrochirus (ブルーギル)): 41 mg/l
曝露時間: 96 hミジンコ等の水生無脊椎動物 : EC50 (Daphnia magna (オオミジンコ)): 140 mg/l
に対する毒性 曝露時間: 48 h
試験タイプ: 止水式試験
方法: DIN (ドイツ工業規格) 38412微生物に対する毒性 : EC20 (活性汚泥): > 500 mg/l
曝露時間: 0.5 h
試験タイプ: 呼吸抑制
方法: OECD 試験ガイドライン 209

環境毒性アセスメント

水生環境有害性 短期 (急性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

水生環境有害性 長期 (慢性) : 本製品には既知の生体毒性は無い。

土壌の毒性データ : 土壌に吸着するとは考えられていない。

環境に関係する他の生物 : データなし

残留性・分解性

成分:

テトラメチルアンモニウムクロリド:

生分解性 : 備考: 生物分解性があると期待されている

1, 2-ビス (N, N-ジカルボキシメチルアミノ) -エタン:

生分解性 : 好気性
結果: 易分解性ではない。
生分解: 20 %
曝露時間: 20 d

エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:

生分解性 : 結果: 易分解性ではない。

生体蓄積性

成分:

テトラメチルアンモニウムクロリド:

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**硫酸:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**1, 2-ビス (N, N-ジカルボキシメチルアミノ) -エタン:**生体蓄積性 : 種: *Lepomis macrochirus* (ブルーギル)
生物濃縮因子 (BCF) : 1.8
曝露時間: 28 d
温度: 21 °C
含有量: 0.08 mg/ln-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム二水和物:**n-オクタノール／水分配係数 : 備考: データなし
(log 値)**土壤中の移動性**

データなし

オゾン層への有害性

非該当

他の有害影響**製品:**

生態系に関する追加情報 : データなし

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**残余廃棄物 : 廃棄物を下水へ排出してはならない。
薬剤または使用済み容器で池、水路、溝を汚染しないこと。
認可された廃棄物処理業者へ委託する。汚染容器及び包装 : 残りの容器を空にする
製品入り容器と同様に処分する。
空の容器を再使用しない。

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27**14. 輸送上の注意****国際規制****陸上輸送 (UNRTDG)**

国連番号 : 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当
国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当
容器等級 (Packing group) : 非該当
ラベル (Labels) : 非該当
環境有害性 : 非該当

航空輸送 (IATA-DGR)

UN/ID 番号 (UN/ID number) : 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当
国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 (Subsidiary risk) : 非該当
容器等級 (Packing group) : 非該当
ラベル (Labels) : 非該当
梱包指示 (貨物機) (Packing instruction (cargo aircraft)) : 非該当
梱包指示 (旅客機) (Packing instruction (passenger aircraft)) : 非該当

海上輸送 (IMDG-Code)

国連番号 : 非該当
国連輸送名 (Proper shipping name) : 非該当
国連分類 (Class) : 非該当
副次危険性 : 非該当
容器等級 : 非該当
ラベル : 非該当
EmS コード : 非該当
海洋汚染物質 (該当・非該当) : 非該当

MARPOL 73/78 附属書 II 及び IBC コードによるばら積み輸送される液体物質 (該当・非該当)

非該当

国内規制

国の特定の法規制は、項目 15 を参照する。

特別の安全対策

備考 : ADR/RID, ADN, IMDG コード, ICAO/IATA-DGR の意味における
非危険物

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

15. 適用法令

関連法規

消防法

危険物、指定可燃物に該当しない。

化審法

優先評価化学物質

化学名	番号
テトラメチルアンモニウム=ヒドロキシド	17
エチレンジアミン四酢酸	36
2, 2', 2'', 2''' - (エタン-1, 2-ジイルジニトリ ロ) 四酢酸のナトリウム塩	268

労働安全衛生法

製造等が禁止される有害物

非該当

製造の許可を受けるべき有害物

非該当

健康障害防止指針公表物質

非該当

変異原性の認められた化学物質（既存化学物質）

非該当

変異原性の認められた化学物質（新規届出化学物質）

非該当

名称等を通知すべき危険物及び有害物

法第 57 条の 2（施行令別表第 9）

化学名	含有量 (%)	備考
テトラメチルアンモニウム=クロリド	>=1 - <10	2025 年 4 月 1 日以降

名称等を表示すべき危険物及び有害物

法第 57 条（施行令第 18 条）

化学名	備考
テトラメチルアンモニウム=クロリド	2025 年 4 月 1 日以降

皮膚等障害化学物質 不浸透性の保護具等の使用義務物質（労働安全衛生規則第 594 条の 2）

非該当

がん原性物質（労働安全衛生規則第 577 条の 2）

非該当

特定化学物質障害予防規則

非該当

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27**鉛中毒予防規則**

非該当

四アルキル鉛中毒予防規則

非該当

有機溶剤中毒予防規則

非該当

労働安全衛生法施行令 - 別表第一 (危険物)

非該当

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法**2023年4月1日から**

非該当

高圧ガス保安法

非該当

火薬類取締法

非該当

船舶安全法

危険物として規制されていない

航空法

危険物として規制されていない

海洋汚染等及び海上災害の防止に関する法律

ばら積み輸送 : 有害液体物質(Z類)

個品輸送 : 海洋汚染物質には該当しない

水質汚濁防止法

指定物質 (法第2条4項、施行令第3条の3)

麻薬及び向精神薬取締法

麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

特定麻薬向精神薬原料 (輸出・輸入許可)

非該当

廃棄物の処理及び清掃に関する法律

産業廃棄物

この製品の成分について各国インベントリーへの記載情報:

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

AIIC	: インベントリーに従わない
DSL	: この製品には、カナダ DSL または NDSL リストに記載していない以下の成分が含まれている。 NOTUPDATED_Proprietary Ingredients, non-hazardous liquid 2'-Deoxyguanosine 5'-triphosphate trisodium salt Adenosine 5'-(tetrahydrogen triphosphate), 2'-deoxy- Thymidine 5'-(tetrahydrogen triphosphate), sodium salt 2'-Deoxycytidine 5'-triphosphate disodium salt Antigen / Protein, recombinant MAB / PAB
NZIoC	: インベントリーに記載されている、または準拠している
ENCS	: インベントリーに従わない
ISHL	: インベントリーに従わない
KECI	: インベントリーに従わない
PICCS	: インベントリーに従わない
IECSC	: インベントリーに従わない
TCSI	: インベントリーに従わない
TSCA	: TSCA インベントリに登録されている物質を含む製品。
TECI	: インベントリーに従わない

16. その他の情報

本 SDS において労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含みます

日付フォーマット : 年/月/日

その他の略語の全文ACGIH : USA. ACGIH Threshold Limit Values (TLV)
JP OEL JSOH : Japan. The Japan Society for Occupational Health. Recom-

KAPA HiFi HotStart Library Amplification Kits

版番号
2.0改訂日:
2025/10/10前回改訂日: 2024/06/27
初回作成日: 2024/06/27

Recommendation of Occupational Exposure Limits

ACGIH / TWA : 8-hour, time-weighted average
JP OEL JSOH / OEL-C : Occupational Exposure Limit-Ceiling

AIIC - オーストラリアの工業化学品インベントリ; ANTT - ブラジル国家輸送機関; ASTM - 米国材料試験協会; bw - 体重; CMR - 発ガン性、変異原性、生殖毒性があるとされる物質; DIN - ドイツ規格協会基準; DSL - 国内物質リスト (カナダ); ECx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる濃度; ELx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる負荷割合; EmS - 緊急時のスケジュール; ENCS - 化審法の既存化学物質リスト; ErCx - 任意の X%の反応を及ぼすと考えられる成長率; ERG - 緊急対応の手引き; GHS - 世界調和システム; GLP - 試験実施規範; IARC - 国際がん研究機関; IATA - 国際航空運送協会; IBC - 危険化学品のばら積運送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則; IC50 - 50%阻害濃度; ICAO - 国際民間航空機関; IECSC - 中国現有化学物質名録; IMDG - 国際海上危険物規程; IMO - 国際海事機関; ISHL - 労働安全衛生法 (日本); ISO - 国際標準化機構; KEGI - 韓国既存化学物質名録; LC50 - 50%致死濃度; LD50 - 50%致死量 (半数致死量); MARPOL - 船舶による汚染の防止のための国際条約; n. o. s. - 他に品名が明示されているものを除く; Nch - チリ規則; NO(A)EC - 無有害性影響濃度; NO(A)EL - 無有害性影響レベル; NOELR - 無有害性影響負荷割合; NOM - メキシコ公式規則; NTP - 米国国家毒性プログラム; NZIoC - ニュージーランド化学物質台帳; OECD - 経済協力開発機構; OPPTS - 化学物質安全性・公害防止局; PBT - 難分解性・生体蓄積性・有毒性(物質); PICCS - フィリピン化学物質インベントリ; (Q) SAR - (定量的) 構造活性相関; REACH - 化学物質の登録、評価、認可および登録 (REACH) に関する規則 (EC) No 1907/2006; SADT - 自己加速分解温度; SDS - 安全データシート; TEGI - タイに既存の化学物質のインベントリ; TCSI - 台湾化学物質インベントリ; TDG - 危険物輸送; TSCA - 有害物質規制法(米国); UN - 国連; UNRTDG - 国際連合危険物輸送勧告; vPvB - 非常に難分解及び非常に高蓄積性; WHMIS - 作業場危険有害性物質情報システム

記載内容は、現時点で入手できる資料、情報にもとづき、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄、漏洩時の処理等のために作成されたものですが、記載されている情報はいかなる保証をするものではなく、品質を特定するものでもありません。また、この SDS のデータはここで指定された物質についてのみのものであり、指定されていない工程での使用や、指定されていない材料と組み合わせた使用に関しては有効ではありません。

JP / JA/ 2404